

●発行●三重県小中学校長会 津市桜橋 2-142 三重県教育文化会館内 TL 059-227-7011 E-mail mie-kotyokai@galaxy.ocn.ne.jp ●編集●三重県小中学校長会 広報委員会 ●印刷●光出版印刷株式会社 松阪市久保町 1885-1 TL 0598-29-1234



伊賀上野城の下、

子ども達が落ち着いて学習に取り組んでいるかど

元気のない挨拶しか

しかし、

児童数七百二十六名、二十八学級の木造校舎

全教室を回ると早くて十時頃になる。これが私の一

また授業に取り組む。

私も自然に気になる子ども 次の教室に行く。二十八

## 教職員とともに

一十分頃から校門近くで、校庭での児童の遊びを見ながら遅れて登校し

一時間目から教室の子ども達の学

急ぎの書類に目を通す。

八時前から学校近くの



私の学校づくり

伊賀市立上野西小学校 校長 谷 П 修

動ける学校体制づくりを進めているところである。 掌の組織改編を行い本年度から取り組み始めた。教職員がフレキシブルに 長の仕事である。組織が大きくなればなるほど組織で仕事を進める必要が ではない。できるだけ声をかけるようにし、会議だけでなく普段から話を して「ともに」という関係を作るようにしている。また、 学校体制づくり と共有し、学校づくりをしている。 さて、学校づくりは、 それが教師間のつながりもつくることができる。昨年度末に校務分 教職員とともに進めるといわれるが、 組織づくりも校 簡単なこと

先生の授業にまた集中できるとまずOKである。

早期の気づきから情報を職

朝の行動か

元気

#### する校長会をめざして 強い絆でつながり、 積極的に提言

三重県小中学校長会 会長 下 村 純 也



過しようとしています。 長職の承認をうけ、約二ヶ月が経 四月に県小中校長会の総会で会

研究協議会三重大会に向けて、実 ひしひしと感じています。 めて校長会の会長としての重責を 最終の準備段階に入っており、改 行委員を中心に会員の皆さんと、 第五十四回東海北陸中学校長会

安ではあります。 す私には、県校長会の会長として、 られました。その姿を見ておりま その職責を果たしていけるのか不 な判断力と果敢な行動力を発揮さ に、秀でた先見性と思考力、適切 輩方は、校長会の立ち位置を確か これまで会長職を務められた先 県校長会の組織を牽引してこ

りに他人の評価に惑わされること 大変微力ではありますが、私な

私たち三重県小中学校長会は、

す。ぜひ、会員の皆様方には、多 を切り拓いていこうと考えていま 役員の皆さんとともに様々な難局 意識とチャレンジ精神をもって、 ずに、自分の信念に基づき、課題 なく、どんなことにも一喜一憂せ しくお願いいたします。 大なお力添えをいただきたくよろ

字で「一方的な『めでたし めでた います。さらに最下部には、 涙を流す小鬼のイラストが描かれて キャッチコピーがあり、その下には、 の中央に子どもが書いたような文字 なことを思いました。ご覧になった ティブコンテストで「めでたし め た新聞広告の作品です。 あなたが見ている世界を」と書かれ で、「ボクのお父さんは、桃太郎と 方もみえると思いますが、この作品 秀賞を受賞した作品を見て次のよう し』を生まないために、広げよう、 いうやつに、殺されました」という でたし?」というタイトルで、最優 一〇一三年度の新聞広告クリエー ところで、日本新聞協会の ・小さな

るとともに、いかに多様な価値観 判断することの危険性を訴えてい あり、一つの方向からだけで見て 示しているように思います。 を尊重していくかという課題を提 この作品の持つ価値観は多様で

> あると考えます。 会として関係機関や関係団体に積 校の特色ある学校経営を尊重し それぞれの地域性やそれぞれの学 極的に提言していくことが大切で 大いに議論をしたうえで、県校長 南北に長い三重県を広く見渡し、 て、多様な立場からの意見を聞き

うに、私たち校長は学校の最高青 任者として、自らの明確な改革ビ も、教育が学校現場で円滑に、目 課題となっています。こうした ど、仲間意識・連帯感の希薄さが 識や社会性の低下、体力の不足な ジョンと教育改善にむけた強い意 つ適切に教育活動が実施されるよ 突を避け、自分を守ろうとするな 係においては、他者との軋轢や衝 どが見られます。なかでも人間関 志を持ち、家庭や地域と一体とな 「教育の今」を踏まえ、これから 未熟さ、思いやりの欠如、規範意 子どもたちの現状は、判断力の

なければなりません。

くお願いいたします。 な意見をお寄せくださるようよろし 会の諸活動の活性化にむけた建設的 員の皆様方には、三重県小中学校長 いと考えています。

りながら、「学校教育の推進」「教 育諸条件の向上」等に努めていか

が必要です。生徒や保護者、 緊急対応力も強く求められ、 活動の活性化を図っていきます。会 ね、信頼を育み、組織力の向上と諸 プトに、真摯に研究と実践を積み重 積極的に提言する校長会」をコンセ 強い絆でつながり、大いに議論し、 長会は「教育の新しい動きに対して、 続けるため、校長を中心に教職員 の方々から信頼される学校であり 層、教育行政機関との緊密な連携 ように、条件整備に努めていきた が一丸となった学校経営ができる 平成二十六年度、三重県小中学校 さらに、校長は危機管理意識や 、地域

## 学校経営 委員会

委員長 鈴 村 豊 嗣



# 一、活動方針

算について要望活動を行います。 ての小中学校教育の充実発展のた でわかりやすい声を市町の校長会 護者・地域・教職員からの具体的 の要望資料をもとに、子ども・保 めに、教育行政施策並びにその予 学校経営委員会は、 活動にあたっては、昨年度まで 県内のすべ

長谷川

達

之・志摩中

事務局員 事務局次長 事務局長

典正芳子生久

### 二重県小中学校長会 平成二十六年度

役員及び監事・

事務局

副会長 幹 事 (兼小学校幹事) 副会長 幹 事 (兼中学校幹事) 幹 事 (兼中学校幹事) 幹 事 (兼中学校幹事) 副会長(兼中学校副部会長) 副会長(兼小学校副部会長) 副会長(兼小学校部会長) 会 長 (兼中学校部会長) 大 玉 藤 富 渡 (兼小学校幹事) (兼中学校副部会長) 西 (兼小学校副部会長) 村 純 也・橋北中 田 正 美・育生小 (兼小学校幹事) 内 修 身・米ノ庄小 辺 克 彦・稲生小 内 勇 夫・小俣中 林 敏 治・阿山中 田 普 士·楠中 并 光 照·丹生川小 田 学・和具小 均・美旗小 学・多気中 保・赤羽中

意見集約へのお願い

人学者選抜制度について、

育委員会に届けていきます の皆様にまとめていただき、 要望活動のとりまとめ

県教

しました。 経営委員会を開き、市町の理事 皆様に意見の集約をお願 今年も五月に第一回の学校

外します。 移させていただき、本要望から 事柄については、特別委員会に 変更点は、職員の処遇に関わる て整理してきました。昨年との 六月から次の柱建てに沿っ

年度「小中学校教育の充実発展 皆様と共に精査を重ね、二十七 を作成します。 に関する施策並びに予算」につ いて「要望事項並びに解説書 その後八月内に本部役員  $\sigma$ 

③学校運営上必要な教職 ②教育条件・教育環境の整備拡 ①教育の今日的な課題 員 0)

④教職員人事等の改善 確保

要望活動

⑤国への要望事項

す。また、これと並行して市町 並びに解説書をもとに県教育 選出県会議員 の校長会の校長先生方に地 委員会への要望活動を行いま 九月には、 作成した要望事 への要望をお 元

せないものと考えます。 と時間のかかるものですが、三重 出し、整理していく活動は、根気 協力をお願いします。 県教育の充実と発展のために欠か 根拠を明らかにしながら要望を 皆様のご

# 路指導委



県立高等学校の現行の入学者選 前期選抜後

委員長 野 呂 幸 生

その議論の中で、 場に提示し、議論を始めました。 期・後期選抜の長所を生かした具 受けない生徒の学力問題、 の長期化・早期化や、 ましたが、抜本的な改善は依然と 期選抜の校長推薦制度は廃止され 抜制度が平成二十年度入学予定者 た。現行制度の課題改善を生徒の 員間でもいろんな意見がありまし 体的な案をPTA連合会や学校現 上の問題などが議論されてきまし の学校生活への影響、学力検査を 立場から意見交換していきます。 た。校長会として、昨年度から前 して行われていません。選抜期間 から実施されています。その間前 地域間でも教職 、手続き

> 取組を学びました。今年度も他府 論していきます。 県の選抜制度について学習し、 は岐阜県における選抜制度改善

#### 一、活動方針

(1)児童生徒理解を深め、 路指導を推進します。 長を図り、自己実現をめざす進 個性の伸

②県内各小・中学校の情報交換に 努めます。

③三重県教育委員会·三重県高等 関係諸機関と協議し、 抜制度や高校活性化問題等 学校長協会・三重県私学協会 改善に努めます。 入学者選

二、活動計画 制度についての研修に努めます。 (4)キャリア教育および入学者選抜

(1) 進路指導について、小・ ②入学者選抜制度や高校活性化問 ます。 題等について、三重県教育委員 間や郡市間の情報交換を行 中学校

(4)キャリア教育の実践に学び、 場に還流していきます。 び、よりよい選抜制度を検討し 他府県の入学者選抜制度を学 を反映させます。 議を続け、小・中学校現場の声 会・公私立高等学校長協会と協 現

#### 平成 26 年度

#### ★第51回三重県小学校長教育研究大会

平成26年8月7日(木) AM:全体会 PM:分科会 〈全体会〉三重県男女共同参画センター 多目的ホー 〈分科会〉三重県総合文化センター内各会場 三重県総合博物館レクチャールーム 「新たな知を拓き 人間性豊かな社会を築く 日本人の育成を目指す小学校教育の推進」 〜豊かな未来を切り拓き、夢に向かい、 共に生きる子どもが輝く学校経営の推進〜 講師:山本春三 さん (株)希望荘 代表取締役 ⇔日 ≎会 多目的ホール

⇔研究主題

╬講 演 会

#### ★第54回東海北陸中学校長会研究協議会三重大会

҈₽日

平成26年7月3日(木) PM:分科会 7月4日(金) AM:全体会・記念講演 〈全体会・分科会〉三重県総合文化センター 「未来を切り拓く豊かな人間性と創造性を備え 題

社会において自立的に生きる日本人を育てる中学校教育」 (対談形式)

・記念講演

**⇔**会

⊕主

講師:吉田沙保里さん

ロンドンオリンピック女子レスリング金メダリスト ディネーター:森 雅也 さん 津市教育委員会 指導主事(吉田沙保里さんの 中学校時代恩師)

演題:『夢追人』 ~金メダルにタックル~

平成 26 年度 三重県小中学校長会・理事一覧						
郡市名	小学校理事			中学校理事		
	名前		所属校	名前		所属校
桑名郡市	岡南	良二	大山田南小	白木	俊行	陵成中
いなべ市・員弁郡	水貝	明子	十社小	二之夕	博和	東員第二中
四日市市	鈴村	豊嗣	内部小	柴田	_	常磐中
三重郡	中村	純司	川越北小	西浦	昌宏	川越中
鈴鹿市	池田	憲彦	牧田小	小川	正芳	千代崎中
亀山市	橋爪	慶介	加太小	中川	博文	関中
津市	落合	正史	豊が丘小	長井	一哉	西郊中
松阪市	福田	哲也	阿坂小	鏡	仁治	嬉野中
多気郡	逵	正弘	佐奈小	中川	直樹	明和中
伊勢市	野村	和也	修道小	中村	泰彦	港中
度会郡	掛橋	純	下外城田小	北村	吉洋	大紀中
鳥羽市	野垣内	9 宗	鏡浦小	岡村	忠夫	加茂中
志摩市	中嶋	健	神明小	中山	久章	大王中
伊賀市	前澤	昭彦	長田小	奥井	肇久	緑ヶ丘中
名張市	梅本	俊成	つつじが丘小	福田	徳生	桔梗が丘中
尾鷲市	玉置	秀作	宮之上小	工n±	正掛	二似中
北牟婁郡	五味	勝哉	上里小	五味 正樹	正樹	三船中
熊野市	山門	俊彦	井戸小	11144	宏也	五郷中
南牟婁郡	長嶋	高之	井田小	川村	丛世	1 五郷中

## 生徒指導系

委員長中 山久 章



者対応、ネットモラルに関する問題など、これらは、どの学校においても重要な課題の一つとなっています。また、非行の低年齢化と言われるように、小学校においても生徒指導への対応が大きな課題となってきている現状も報告されています。

時年は、三重県では中学生が被 書者となる痛ましい事件が発生し ました。また、「いじめ防止対策 推進法」が成立・施行されましたが、他県でのいじめによる自殺事 案が報道されるなど、命に関わる 重大な事件が起きた年でもありま した。各学校においては、このよ うな事件はどの学校でも起こりう る可能性があるという危機感をお 持ちのことだと思います。

生徒指導委員会では、これらの生徒指導委員会では、これらの生徒指導委員会では、これらの

## 一、活動方針

(1)いじめ問題、ネットモラル等の

求する。 決に向けた支援の在り方を追生徒指導上の諸課題の早期解

の職務は多岐にわたり、その時間が多様化・高度化する中で、校長

(2)地域及び関係機関との連携を密に好める。

3県内の各小中間の情報交換に努

#### **一、活動計画**

(1)八月八日(金)生徒指導研修会(2)十月二十八日(火)実践交流会\*「実践校・二校」の発表をお「実践校・二校」の発表をお願いすることになります。解いすることになります。くこととしております。

# 特別委員会

委員長鏡 仁治



の状況や保護者や社会からの要請り、価値観の多様化等学校を取り、価値観の多様化等学校を取りり、価値観の多様化等学校を取りの発展、環境問題への関心の高まの発展、環境問題への関心の高まの発展、環境問題への関心の進展、

いかなければなりません。
いかなければなりません。

組んでいきます。

組んでいきます。

について取りの、「校長の勤務条件の維持ました。本年度も校長に関わる課態から、「校長の勤務条件の維持ました。本年度も校長に関わる課件の維持がある。

#### 、活動方針

(1)多岐にわたる校長の勤務状況を を見いだします。 を見いだします。 を見いだします。 を見いだします。 を見いだします。 を見いだします。

(2)学校、家庭、地域が一体となった「みえの学力向上県民運動」た「みえの学力向上への取組を各学校の学力向上への取組を把握し、教育施策の動向を見極めるとともに、議論を深め、課題を整理し今後の展望も含めた方向性を見いだします。

#### 、活動計画

について、情報を収集し学習会(1)他府県の校長の勤務状況や処遇

## **広報委員会**

委員長西川浦昌 宏宏



七月に入り、本年度のここまで 大月に入り、本年度のここまで を振り返り、夏季休業中やそれ以を振り返り、夏季休業中やそれ以を振り返り、夏季休業中やそれ以を振り返り、夏季休業中やそれ以を振り返り、夏季休業中やそれ以 とと思います。 らせておられることと思います。 らせておられることと思います。 ちずが 大き広報委員会は、そんな校策、所属長としての願い、学校経営の苦労話、教職員の育成・支援営の苦労話、教職員の育成・支援営の苦労話、教職員の育成・支援といるでは、本年度のここまでもなど、本年度も名校の実は、本年度のここまでもない。

す。 を進めていきたいと考えておりま

以下にお知らせします。

・法る四月十七日には、第一回広
を
は、本年度の活動
を
は、本年度の活動
を
は、本年度の活動
を
は、第一回広

#### 一、活動方針

(1)広報活動をとおして、会員相互(1)広報活動をとおして、会員の声を幅広く掲載するととの連携意識の更なる向上を図る。

③年3回発行し情報提供に努める。

### 二、活動計画

報を発行する。(1)七月、十二月、三月の三回、会

(2)編集内容は、①「私の学校づくり」②「今日的課題の克服に向り」②「今日的課題の克服に向けて」③「特別寄稿」④「新任校長の声」⑤「ちょっといい話」⑥「あの時、あの人」⑦「私の薦める一冊」⑧「随想」⑨「大会報告」⑩「地区校長会だより」会報告」⑪「地区校長会だより」とする。(3)紙面構成は、八面・カラー印刷。(4)会員への執筆依頼は、当該地区理事を通じて行う。



この一~二年をみましても、 平

二つ目は「グローバル人材の育

ご活躍を祈念いたします。

5



育の充実・発展に日々御尽力いた 本県の教育、とりわけ小中学校教 こととお喜び申し上げます。また、 れましては、ますますご清栄の 三重県小中学校長会の皆様にお

だき、心から感謝申し上げます。 はないでしょうか。 きな転換期、その渦中にあるので たが、今、この時代は、まさに大 育は時代とともに変遷してきまし 校週五日制の導入など、日本の教 口にし、その意味を考えています。 れず、今でも、 室の雰囲気と合わせて、何故か忘 ていました。不思議なもので、教 の上に、宮沢賢治の「雨ニモマケ あれから四十年以上が経ち、学 小学校六年生の時、教室の黒板 風ニモマケズ」が墨で書かれ 時に思い出しては 0)

ることになりました。 改正地教行法が成立し、来年四月 れました。そして、本年六月には 四つの基本的方向性」等が示され、 造」の三つの理念や「教育行政の 閣議決定され、「自立」「協働」「創 議が、いじめの問題等への対応な に教育委員会制度の改革が行われ して学校教育法施行規則が改正さ 十一月には、土曜授業の実施に関 成二十五年には、 四つの提言を行いました。六 第二期教育振興基本計画が 教育再生実行会

意欲の向上につなげていきたいと 校の授業改善と子どもたちの学ぶ チェック」等の活用により、 地域での共有と、「みえスタディ・ 果の検証や改善方策の学校・家庭・ また、全国学力・学習状況調査結 に重点的に取り組んでいきます。 考えています。 まず一つ目の「学力の向上」で このような中、県教育委員会で 一層の展開を図っていきます。 「みえの学力向上県民運動 平成二十六年度は次の六項目

> ともに、「主体性」「共育力」「語 学力」に富んだグローバルな人材 の育成を図ります。

世界へ」です。県指定文化財の海 できる環境づくり」です。本年一 を迎える熊野古道を情報発信して 女漁技術と世界遺産登録一○周年 イに向けた取組も進めていきます。 活習慣の改善を総合的に推進して です。子どもたちの運動・食・生 防止等の対策を総合的に推進して 防止基本方針」に基づき、いじめ 教育総合推進計画」を策定します です。障がいのある子どもたちの して開催される予定のインター いきます。今後、三重県を中心と ても方針の策定をお願いします。 いきます。各小中学校におきまし 月に策定しました「三重県いじめ めるとともに、「三重県特別支援 自立と社会参加に向けた取組を准 最後六つ目が「三重の文化財を 四つ目は「安心して学ぶことが 五つ目は「子どもの体力向上」 三つ目は「特別支援教育の充実

1 広報みえ 37 号発行

3~4 東陸中理事会・三重大会

15 進路指導委員会

17 学校経営委員会

生徒指導委員会

学校経営委員会

18 進路指導委員会

役員会・校種別役員会

役員会・学校経営委員会

役員会・校種別役員会

役員会・校種別役員会

キャリア教育研修会

生徒指導実践交流会

進路指導委員会

役員会・校種別役員会

18 代表者会・各専門委員会

ブロック役員候補者推薦委員会

全連小理事会・埼玉大会

10

8

22

11

16

7

28

11

13

 $22 \sim 24$ 

 $24 \sim 25$ 

進めていきたいと考えています。 すますのご発展と皆様方の もたちの輝く未来づくり」を一層 り、県民の皆さんと一緒に「子ど れらに重点的に取り組むことによ いきます。 県教育委員会としましては、 最後になりましたが、本会のま

教職員の指導力向上と

三重県教育委員会 副教育長

信

田

信

行

1 広報みえ 38 号発行 12 5 役員会・校種別役員会 9 役員会・校種別役員会 15 代表者会·校種別代表者会 22 ~ 23 東陸連小理事会 広報委員会 全日中理事会・役員研修会 27 重県小学校長教育研究大会 役員会・校種別役員会 東陸中理事会  $5 \sim 6$ 2 17 郡市会長会議 代表者会·校種別代表者会 代表者会 · 校種別代表者会 東海三県修学旅行委員会 広報みえ 39 号発行 3 5 役員会・校種別役員会 26 臨時役員会 全日中理事会・北海道大会 研究委員会(実行委員会) 東陸連小理事会・富山大会 5/29 • 6/19 • 7/24 • 9/9 • 11/25 編集委員会 5/22 • 6/24 • 7/15 • 7/24 • 9/9 • 10/2 • 11/11 東陸中実行委員会 5/15 • 6/12 • 6/26 • 7/10 拡大研究委員会

5/1.5/27.6/24 . 10/2.11/20

#### 26 年度 年閏2年39

十间门争了佐						
E	В	内 容				
月						
4		役員会・校種別役員会				
	12	退職校長「感謝の集い」				
	17	代表者会・校種別				
	17	広報委員会				
	24	定期総会				
5	8	役員会・校種別役員会				
	13	代表者会・各専門委員会				
	15	郡市会長会議				
	15 ~ 16	東陸連小理事会				
	$20 \sim 22$	全日中理事会・総会				
	$22 \sim 23$	全連小理事会・総会				
	29	進路指導委員会				
6	5	進路指導委員会				
	10	役員会・校種別役員会				
	13	東海三県修学旅行委員会				
	17	代表者会・各専門委員会				

校



地域 桑名市立伊曽島小学校 の絆に 校長野呂はるみ 支えられて

銘じた日でした。 応できることが大切だ。』と肝に 備えを怠らず、いざという時に対 警報が発令される可能性があり 置する伊曽島小学校の校長とし ある学校の中で、 ている学校なのです。輪中地帯に 難するための非常階段が設置され や高潮の際に校舎の屋上へ直接避 緊張が走りました。ここは、津波 云々」と市教委からの電話を受け 赴任二日目、「三重県に津波 『常に最悪の事態を想定して 最も海よりに位 です。 が支えられていると痛感する日々

は 甚大な被害が出た校区。校長室に 五十五年前、 地域の方の手で整理された資 伊勢湾台風による

> 料が保管され、 玄関には「愛のピ

れます。 働きかけて行動に移され、 お知らせすると、すぐに関係者に トワークでつながり、中心人物に ど、様々な立場の人々が太いネッ 毎週開催される朝市メンバーな 曜日や放課後の子どもの居場所づ や地域の絆は、多岐にわたるボラ の子ども達のために」という熱意 在です。他にも、「我らが伊曽島 災教育や人権教育の一翼も担う存 く方々は、地域学習に留まらず防 て子ども達の学習にご協力いただ さんが伊勢湾台風の被災校へ寄贈 アノ」(シャーリー・マクレーン くり各事業スタッフ、学校の隣で ンティア活動の形で現れます。土 から復興に至るまでの語り部とし した物)が据えてあります。被災 まさに地域ぐるみで学校 驚かさ

い。小規模校だからこそ児童会や ども達の姿で感謝の念を伝えた 援に対して、人として成長する子 守ってきた誇り高い地域からの支 「伊曽島」という地名を大切に

> それが、熱い思いに溢れる伊曽島 育てることになるのだと信じて。 も達に育てたいと願っています てこ入れして活性化し、視野の広 縦割り等の自主的・自発的活動を 地区を背負って立つ未来の住民を い、他者のために行動できる子ど

積み重 鳥羽市立答志小学校 校長 ねる 石 原 欽 吾



「ごめんなさい\_ りました。Aさんは、私の顔を見 階の廊下を雑巾がけしていまし た。途中、Aさんと交差するとき の時間に、私はAさんと一緒に一 て申し訳なさそうに言いました。 に、Aさんの足が、私の腕に当た 四月のある日のことです。掃除

ございます」 た時に、笑顔で私に言いました。 す。Bさんが私のそばを通りかけ 「(草を抜いてくれて)ありがとう 草抜きをしていた時のことで

> 修の時期です。私が日本レクリ 修で教えることは 会がよくありました。その時に聞 エーション協会に所属していた でもあるからでしょう。 て身につけておくべき大切なもの なぐうえで大切なもので、人とし です。「挨拶」は、 時、企業の人事部の方と話する機 いた話ですが、まず新入社員の研 企業では、四月は新入社員の研 人と人とをつ 「挨拶」だそう

です。 も入れました。先ほどの考えから の中に、「気持ちの良いあいさつ る優しさと強さを身につけた子」 や返事ができる子」「他を思いや 私は本校の「めざす子どもの姿」

温かい指導の積み重ねがあっての だ、前述のような「挨拶」が自然 きているわけではありません。た 員会議で教職員に語りました。 く子どもにしてほしいと四月の職 み重ねを大切に、さらに、 ことだと思います。私は、この積 の方・地域の方、そして教職員の と出るのは、昨年度までの保護者 の場その場に応じた「挨拶」がで を思いやる挨拶」を身につけてい まだまだ、全ての子どもが、そ 「相手

がけのAさんに言いました。 「大丈夫だよ。後もうちょっと、 話を最初に戻します。私は雑巾

> ました。 がんばろか」「はい」廊下も輝き



う中で上陸用舟艇に乗ったミラー ライアン」という映画をご覧に に残っています。 怖で震えていた場面がとても印象 大尉(トム・ハンクス)の手が恐 なったスピルバーグ監督の作品で 銃撃のリアルな描写が大変話題に た映画で冒頭の上陸場面の激しい ルマンディー上陸作戦を題材にし なった方がみえると思います。ノ 皆さんの中にも「プライベート・ 機関銃の弾丸が激しく飛び交

そうになりました。自分は先生方 入れてもらえるのかどうか。ふだ うかという不安感で胸がはち切れ たしてうまくやっていけるのだろ にどう映るのか、校長として受け 、初出勤の朝、私は校長として果 四月一日、いよいよ豊里中学校

わりにいざとなったら、ちっぽけ なことにこだわってオドオドして んは調子のいい態度をとっている いる自分を小さく感じました。

教えてもらって、また聞いては教 でも分からないことがあれば、遠 自分はすぐにお言葉に甘えて少し 校長先生方からいただきました。 慮なく聞きまくりました。聞いて えてもらう。その繰り返しの中か の言葉を連日、たくさんの先輩の が腰を据えてスタートしたいと思 とって大切な二ヶ月は過ぎました に入ることができました。学校に い先輩方のおかげでやっとゲート とが元気の源になりました。温か なく、「人に」聞く(尋ねる)こ ますが、私の場合は「人の」では を聞く力の大切さが取り上げられ います。研修会などでよく人の話 りに落ち着きが出てきたように思 話しといで」というような励まし らんことがあったら、いつでも電 とき、「どうや調子は?」、「わか 不安に拍車をかけました。そんな のかなど分からない諸々のことが に提出する書類はどうすればいい では何を言えばいいのか、市教委 扱えばいいのか、入学式での式辞 また、今までの改革方針をどう 最近になってようやく自分な

## 鈴鹿市立愛宕小学校 無償の愛にふれて

畄 野 子



の愛を傾けてくれている。 の成長と健康を願い、笑顔で無償 さる学校医の先生他、子どもたち ドをゆるめ、あいさつをしてくだ 褒めてくださる人。通勤時、スピー ながら本校児童のことをたくさん の歩道の草取りをしてくださる校 通院で通るという理由で、学校前 たちのために毎朝、 刻まで踏切で見守ってくださる ろから子どもたちを送り、始業時 触れることができる。離れたとこ 区外の人。お地蔵さんの清掃をし して手渡してくださる近所の人。 てくださる人。畑のお花を花束に いると、たくさんの方々の愛情に 人。足腰が弱くなっても、 毎朝、 校門前で交通指導をして 交通指導をし 子ども

私の母は当時では、まだ珍しいバ 自分の話になり恐縮であるが、

が病気を通して教えてくれている 重い仕事をしていく娘のために母

くれた。「今まで寂しい思いをさ を続けられるようにサポートして したのを機に、母は三十五年間勤 リバリのキャリアウーマンだっ せたから」と。 めた職場を早期退職し、私が仕事 もあった。しかし私が長男を出産 納得もしていたが、仕事中心の母 かった。共稼ぎの核家族だからと た。おかげで幼少のころから、 の姿を追いながら寂しく思うこと 家で両親の迎えを待つことが多 歳下の弟と私は親戚や知り合いの

自分の夢に向かって進んでいる。 けてもらった、三人の息子たちは 母は、息子たちが幼稚園に入るま も休まずに。母から無償の愛をか に通ってくれた。雨の日も雪の日 分揺られて私や孫のために我が家 車にも自転車にも乗れなかった 毎朝六時半発の路線バスで三十

どころか私や弟のことさえわから が続いた。その葛藤の日々を経て、 を受け入れるまで苦しくつらい日 ない。急激に壊れていく母親の姿 く感じられるようになったと思う。 さる人の有難さを今までよりも深 自分以外の人に愛情を傾けてくだ から施設に入所している。もう孫 この先、人を育てていく責任の その母も認知症のため、昨年末

のかと最近思うようになった。

# 校長の楽しみのひとつ

伊勢市立小俣中学校 校長 竹 勇

夫



も、部屋が十しかないのに、十一 かしい」「おかしい」の連発。「で ず一人目の旅人を部屋の前まで案 ておいで」。四人は「学校だより」 言います。「どうしましたか?入っ しょ」というもの。生徒たちは「お 全員が部屋に入ることができたで 旅人を九号室に案内します。そし 室に案内する。五人目は四号室へ、 う。次に二人目を一号室に案内。 内し、ドアのところで待ってもら てくる会話。「十一人の旅人全員を の文章を読んで「これはおかしい」 人を十号室に案内すれば、ほら、 てドアの前に立っている最後の旅 して九人目を八号室に、十人目の 六人目は五号室へ。これを繰り返 十部屋に一人ずつ泊める方法」。「ま と。その文章とは、ある小説に出 二人目を二号室に、四人目を三号 八が校長室の入り口で興奮気味に 「校長先生、 質問です」。男子四

> と思ったでしょう」と私。 人全員が一人ずつ部屋に泊まれた

ばよいかな」。「あっそうか。もう 異なる分数の和で表す」という問 特別な知識がなくても取っ付き易 も異なる分数にするにはどうすれ れだと同じ分数があるよ。三つと す。「この式は成り立つけれど、こ 筋を説明しようと熱弁が始まりま の?」と問うと、自分が考えた道 題。「大正解、どうやって考えた では「九十十を分子が一の三つの イズの解答を持ってきます。最近 と「学校だより」に書いた数学ク く、それでいて少し考えなくては 度やってきます」ということも。 ある時は「校長先生、解けました」

が楽しみで続けられているのかも 標だけど、実は、生徒からの反応 が文字というスタイルは校長一年 は少なくとも一枚発行が毎年の目 より」。生徒に語りかける手段と 割や効果を期待している「学校だ 目からあまり変わっていません。 せています。A四両面のほとんど 状況を伝える「学校だより」の中 しても有効です。授業のある週に んでほしい言葉や文章」なども載 に「作家紹介」「数学クイズ」「読 いけない問題を選んでいます。 情報発信以外にもいろいろな役 生徒たちの様子を中心に学校の

しれません。

# 校長会だよ

# 尾鷲市小中学校長会

## おわせ人づくり

的活動を行っています。

日本でも有数の多雨地域です。

の三つの柱を据えています。

健康・安全教育 こころの教育

各学校では、それを受けて具体

会のほか、中学校区別の連絡会、 ています。 ては少人数ながらも熱心に活動し さらには隣の紀北町校長会と連携 す。活動としては、月一回の校長 した小中別の研修会など組織とし 小学校の合計九校で組織していま 区とする賀田・三木里・三木の各 井の各小学校と、輪内中学校を校 区とする尾鷲・宮之上・矢浜・向 尾鷲市校長会は尾鷲中学校を校

づくり~」としています。 共感~次代を創るおわせ人(びと) なる基本理念を、「共創、 現化するために本市教育の指針と わせ人(びと)づくり」をより具 市総合計画」に謳われている「お しました。策定には「第六次尾鷲 「尾鷲の教育」のあるべき姿を示 尾鷲市では、平成二十五年度に 「尾鷲市教育ビジョン」を策定 共育、

をもとに を愛す『人』~おわせ人づくり。 「尾鷲で育ち、尾鷲で学び、尾鷲 学校教育では重点目標である

一、確かな学力

愛し誇れる人づくりをめざし、 はそれらを生かして、ふるさとを 統文化が今でも継承され、各学校 発に取組を進めています。

# 明るく、仲良く、元気よく

わせる」と歌われるほど険しい峠 望む風景は絶景です。また熊野古 ならあの八鬼山を鍬でならして通 は尾鷲節の一説にも「ままになる 道の中で一番の難所である八鬼山 かな地域で熊野古道の馬越峠から 天倉山や便石山へ登って山頂から 黒潮踊る熊野灘に囲まれた自然豊 雨に育てられた緑豊かな山々と もともと尾鷲は、平地が少なく





# 三重郡小中学校長会

学校の教育ビジョンを互いに紹介 関する今日的な課題について意見 を進める中、会場を持ち回りで毎 と中学校四校の十二名で組織さ り、小中連携の観点からも意義深 長が一緒になって活動する校長会 報交換を行っています。小中の校 れ、普段は各町の職場で学校経営 いものだと思います。 であることが三重郡の特色であ 対する思いや学校経営に関する情 しあうなかで、校長が持つ学校に の校長が連携しながら学校運営に す。本校長会は、小学校と中学校 越町・朝日町の三町の小学校八校 の北西部に位置する、菰野町・川 交換・情報交換を行い、加えて各 三重郡小中学校長会は、三重県 回の定例会を開催していま

ダーシップを発揮することに役立 二十五年度は桑名市の六華苑の見 した研修を進めています。平成 マを設定した研修会の日程を年間 一回設け、実地研修と講師を招聘 また、学校現場で校長のリー 見聞を深められるようなテー

> おける裁判事例とその対応」に関 支店のご協力を得て「教育現場に 学と、㈱東京海上火災日動保険津 機会を持ちました。 するお話をいただき、 質疑を行う

校長が互いに心を通じ合わせ、 進めていきたいと考えています。 なあ・・・」と思いを馳せられる でも「○○校長はどうしているか えるような機会を多く持ち、いつ 互いの思いや悩みを率直に語り合 指した校長会づくりをこれからも ような、温かい心のつながりを目 異なる行政組織の小中十二名の

執筆依頼を快くお引き受けいただいた た。新年度を迎え大変お忙しい中、原稿 第三七号を発行する運びとなりまし 方々には心より感謝申し上げます。 三重県小中学校長会広報「みえ」の

いきたいと思います。 よう内容づくり及び紙面構成に努めて 務をこなす中での一服の清涼剤となる 連携意識のさらなる向上と、多忙な校 ことを決定いたしました。会員相互の 回の広報を発行し、情報提供に努める さて、広報委員会では、今年度も年三

す。ご支援ご協力をお願いいたします。 く必要があると考えます。この「みえ」 う県校長会として英知を出し合ってい 諸施策に対応していくことができるよ 第一に考え、教職員がゆとりを持って し、「子ども達につけたい力は何か」を いるところです。そのような変革に対 び教職員の役割が急激に大きくなって 版到達度テスト・授業改善と、学校及 打ち出されています。土曜授業・三重県 が一体となって学力向上対策の施策が の波が来ています。地域・保護者・学校 においても情報提供ができれば幸いで 近年、三重県教育界には大きく変革

#### 原稿募集

つきましては事務局へお問い合 います。なお、内容・字数等に 会員の皆様の投稿をお待ちして わせ下さい。

「校長会みえ」について、ご意見 ご要望があればお聞かせ下さい。 三重県小中学校長会

広報委員会

## 後